

呉市教育委員会会議録
(平成27年7月17日定例会)

呉市教育委員会

呉市教育委員会会議録
平成27年7月17日定例会

- 1 開催日時 平成27年7月17日(金) 10:00開会
16:46閉会
- 2 開催場所 呉市つばき会館生涯学習センター407・408号室
- 3 出席委員 教育長 工田 隆
教育長職務代理者 森尾 敬介
委員 水野 良行
委員 船尾 慎
委員 香川 治子 欠席委員なし
- 4 出席職員 教育部長 寺本 有伸
教育副部長 上田 勝治
教育副部長 細川 司
教育部参事補 上垣内 信治
教育総務課長 清水 和彦
学校施設課長 大世渡 隆臣
学校教育課長 多幾山 晃年
学校安全課長 小川 聡
呉高等学校事務長 荒木 重雄
教育総務課課長補佐 追原 重臣
- 5 説明員 安部ほずみ(学校教育課主査), 小山 肇, 川原亜弥(学校教育課主任指導主事), 荒本礼二, 木村智子, 高村徹也, 久保由佳利, 門倉りえ(学校教育課指導主事), 宮内雅美(学校安全課主任指導主事), 奥本雅幸, 脇田啓治(学校安全課指導主事)
- 6 傍聴者 13名

6 日 程

- (1) 会期決定について
- (2) 前回会議の報告
- (3) 報告第27号 教育委員会会議録のホームページへの掲載について
- (4) 教議第30号 呉市立小中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
- (5) 報告第28号 専決処分について
- (6) 教議第31号 平成28年度使用教科用図書採択について（呉高等学校用）
- (7) 教議第32号 平成28年度使用教科用図書採択について（小中学校特別支援学級用）
- (8) 教議第33号 平成28年度使用教科用図書採択について（中学校用）

(10:00)

教 育 長 これより定例会を開会します。
日程第1の「会期決定について」を議題といたします。
お諮りします。会期は、本日1日としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定いたします。
本日の会議録署名委員は、水野委員・船尾委員をお願いいたします。
それでは、日程第2の「前回会議の報告」を事務局からお願いいたします。

追原課長補佐 (平成27年6月23日定例会について報告)

教 育 長 本日提出されたもののうち、日程第4から5については議会に諮る案件であるため非公開に、日程第6から第8の「平成28年度使用教科用図書の採択」につきましても、これは事前に傍聴者の方から公開の要望が出されているという報告を受けておりますが、採択権者である教育委員会が、その権限と責任において公正かつ適正な採択を行う必要があることから、その審査段階の教育委員会会議は非公開としたいと思いますが、これに御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、本日の議題についてはそのように決定されました。

報告第27号 教育委員会会議録のホームページへの掲載について

教 育 長 それでは、日程第3の報告第27号「教育委員会会議録のホームページへの掲載について」を議題とします。

事務局からの説明をお願いいたします。

清 水 課 長 報告第27号「教育委員会会議録のホームページへの掲載について」説明しますので、資料の1ページをお願いします。

1の公開の現状ですが、会議録は希望される方に対して、教育総務課及び市内各図書館で閲覧をしていただいております。

また、ホームページには、平成26年4月から、教育委員会会議の議題及び議決結果を掲載いたしております。

2の他都市の状況でございますが、広島市、三次市が会議録をホームページで公開しております。

会議録をホームページで公開することとしましたのは、平成27年4月1日に施行された地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第9項に「会議録を作成し、これを公表するよう努めなければならない。」という項目が新設されたからでございます。

この規定は努力義務とはなっておりますが、これは職員の少ない小規模な地方公共団体における事務負担を考慮した規定でございます。原則として会議録を作成し、ホームページ等を活用して公表することが求められております。

呉市教育委員会では既に会議録を作成し、教育総務課、各図書館で公開しておりますので、それに加えて教育委員会のホームページに掲載し、教育委員会会議の透明化を図るため、積極的に公開していきたいと考えております。

なお、ホームページに掲載する会議録は、法律の施行日の平成 27 年 4 月 1 日に合わせ、平成 27 年 4 月以降の定例教育委員会会議録からいたします。

なお、同様の条文となっております、新設されました総合教育会議につきましても、すでに市のホームページで会議録が公開されております。

説明は以上でございます。

教 育 長 はい、ありがとうございます。それでは、ただ今の説明に対して、何か御質疑、御意見はありませんか。

船 尾 委 員 一つ整理させていただきたいのですが、この資料を見るとホームページには平成 26 年 4 月から議題及び可否・承認のみ掲載とあるので、平成 27 年 3 月まではこのような形式で掲載されて 27 年の 4 月からは全ての議事録が掲載されるということですか。

清 水 課 長 議題及び可否・承認については、今までどおり掲載させていただいて、一覧表があった方が分かりやすいのでこれは今までどおり残しておこうと思います。それプラスで 4 月以降の会議録の全文が見られるようにホームページに掲載していく予定でございます。

船 尾 委 員 もう一点、ホームページに載るということは、書面の場合はその場でコピーとか基本的にはできない。ホームページの場合は、テキスト形式によっては自分のパソコンに取り込んだり、それを第三者に勝手に公開したりできると思うのですが、それに対する対応というか対策はどのように考えておられますか。

清 水 課 長 公開する内容は、今まで窓口で見せている公開用の会議録と同様の内容でございます。ホームページへの掲載は、改ざんができないように PDF 化して掲載する予定でございます。

教 育 長 他にございませんか。
(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、それでは、本件についてはこの程度とします。
それでは、これより非公開の議題に入ります。
(10 : 09)

教議第 30 号 呉市立小中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

議会に諮る案件のため、公開できる時期を待つて公開します。

報告第 28 号 専決処分について

議会に諮る案件のため、公開できる時期を待つて公開します。

教 育 長 それでは、次に平成 28 年度使用教科用図書の採択の議題に入ります前にトピックスについて、それぞれ担当課から説明をお願いします。
(10 : 16)

教議第 31 号 平成 28 年度使用教科用図書の採択について (呉高等学校用)

(10:40)

教 育 長

それでは、定例会を再開いたします。

次に、日程第6の教議第31号「平成28年度使用教科用図書の採択について（呉高等学校用）」を議題とします。

採択に入る前に事務局から総括説明をお願いします。

多 幾 山 課 長

教議第31号「平成28年度使用教科用図書の採択について（呉高等学校用）」を御説明いたします。

まず、呉高等学校の教育課程等について簡単に御説明いたします。

呉高等学校は総合学科で、卒業後の進路目標は、進学から就職まで様々な目標をもった生徒が入学してきます。この多様な進路希望に対応できる教育課程を編成しています。

お配りしておりますパンフレット「呉市立呉高等学校平成27年度学校案内」をお開きください。見開きの左ページの真ん中の部分、平成28年度入学生教育課程表（予定）を御覧ください。1年次では、音楽、美術、書道の芸術選択科目以外は全員が共通に履修し、2年次からは薄い緑色に印刷された選択科目が増えていきます。

このように、幅広く用意された選択科目からそれぞれの進路に応じた科目を選択し、生徒の進路実現を図ることができるようにしております。

次に、高等学校の学習指導要領実施のスケジュールについて御説明いたします。

配付しております資料1「高等学校・特別支援学校学習指導要領実施スケジュールの概要」を御覧ください。

1の高等学校の下にあります二つ目の○のとおり、平成25年度入学生からは新学習指導要領を学年進行で実施しております。

従いまして、平成25年度入学生であります現3年次生は入学時から新しい学習指導要領に対応した教科用図書を使用しております。

よって、今年度に引き続き、平成28年度も全ての学年で新しい学習指導要領が実施されることとなります。

続いて、今年度の採択方針について、簡単に説明いたします。

冊子にしております「平成28年度使用教科用図書の採択について（呉高等学校用）」を御覧ください。この資料の1、2ページにございます「呉市教科用図書の採択に関する規程」、3ページにございます「呉市立呉高等学校で使用する教科用図書の採択基本方針」、4ページにございます「呉市立呉高等学校教科用図書採択手続要領」及び5ページにございます「教科用図書採択の手順（呉高等学校）」にしたがって採択手続きを行ってまいりました。

資料の6ページを御覧ください。今年度の「選定委員会等について」でございます。1には、選定委員会の構成委員について示しています。

2を御覧ください。

表のように選定委員会を3回開催しております。第1回と第3回には、呉市教育委員会事務局の職員も参加いたしました。

3を御覧ください。調査・研究委員会について、開催状況や構成員についてお示ししています。第1回選定委員会の後には、選定委員長が調査・研究委員を集め、適正かつ公正な採択の確保について確認をし、その後、調査・研究委員

が調査・研究を行ってまいりました。

呉高等学校における教科用図書の選定につきましては、このように、法令に基づき適正かつ公正に実施されておりますことを御報告申し上げます。

次に、冊子の7ページを御覧ください。これは、平成28年度に使用する高等学校用教科書の種類数、点数一覧でございます。全て新しい学習指導要領に基づいて編集されたものとなっております。

10ページから17ページまでが、新規採択の3種目の使用教科用図書に係る調査・研究委員会集約用紙でございます。18ページをお開きください。18ページから20ページまでが「平成28年度第1学年使用教科書選定理由書」でございます。21ページをお開きください。21ページから28ページまでが、「平成28年度使用教科用図書採択資料一覧表」でございます。

これらの一覧表の、右から2列目の採用状況の欄に「新規」、「継続」を区別してお示ししております。

この二つの区別ですが、「新規」は、平成28年度に継続使用が4年目を迎える教科用図書で、今回の採択では、「数学I」と「数学A」及び「化学基礎」の3種目でございます。

一方、「継続」は、今年度使用している教科用図書と同一のものを来年度も使用するもので、52種目でございます。「継続」の教科用図書につきましても、学校の教育課程に適したものが等を調査・研究し、継続使用することが有益であると判断した教科用図書でございます。また、昨年度までに選定理由書等で詳しく御審議いただいたものでございます。

これらのことから、新規の教科用図書と継続使用の教科用図書を別々に、それぞれ一括して採択をお願いしたいと思っております。

御審議のほど、よろしくお願ひいたします。

教 育 長 ただ今の総括説明を受けまして、新規採択の教科用図書と継続使用の教科用図書について、別々にそれぞれ一括して採択することにしたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、新規採択の教科用図書と継続使用の教科用図書について、別々にそれぞれ一括して採択することに決定されました。

それでは、最初に、新規採択の教科用図書について採択を行いたいと思っております。事務局の説明をお願いします。

多 幾 山 課 長 それでは、新規の教科用図書について御説明いたします。A4、2枚の教議第31号「平成28年度使用教科用図書の採択について（呉高等学校用）」の議案書を御覧ください。網掛けをしている部分が新規採択をしようとする教科用図書でございます。

本日は、これから新規採択しようとする教科用図書と第2候補となりました教科用図書をセットで御覧いただきます。第1候補の教科用図書には「第1候補」と書いたシールを貼っております。

それでは、しばらく時間をとりますので、教科用図書を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

多 幾 山 課 長 それでは、御審議をお願いいたします。

新規採択しようとする種目、発行者、教科書名を中心に確認させていただきます。

もう一度教議第31号「平成28年度使用教科用図書の採択について（呉高等学校用）」の議案書を御覧ください。表の中ほどの網掛けしております「数学Ⅰ」から確認させていただきます。

「数学Ⅰ」は「数研出版」の「新編 数学Ⅰ」,「数学A」は「数研出版」の「新編 数学A」,「化学基礎」は「東京書籍」の「新編化学基礎」,以上3種目を新規採択しようと考えております。

御審議のほど、よろしく申し上げます。

教 育 長 ただ今の説明内容について何か御質疑、御意見はありませんか。

船 尾 委 員 数学については、選定理由の中に基礎問題から発展的な問題まで適切な配置で本校の生徒に適しているとあるので、決め手になるだろうと思いますが、化学基礎を2冊見せていただいたんですが、ここに書かれているとおりの下側の高校化学基礎の方には紙面の半分が図表や写真になっており馴染みやすい、文章も平易簡潔にまとめられ読みやすいとあります。ちょっと目についたのが「物質ピックアップ」というのがそれぞれの物質によって載ってましてすぐわかりやすいと思ったんですが、高校のレベルもありますので科学の基礎についてのそれぞれ感想を抱いたんですが、実際に第1候補になった新編を選ばれている決め手になるような理由があれば教えてください。

多 幾 山 課 長 今委員がおっしゃいましたように非常にわかりやすいという事に加えまして、一つは写真などが非常にインパクトがある。例えば、銅を身近に感じさせるような非常にレイアウトが斬新なものを使っていることによって、関心興味をかき立てるような構成になっている点が1点。もう1点は、本校は総合学科ですので卒業研究などで産業社会と人間というテーマを選び論文を書きます。この時の助けとなるような構成もこの新編にはございますので、そういったところで自ら学ぼうとする意欲が高められるものになっているという、この2点が秀でている内容であると、選定委員会の方でも判断したということです。

教 育 長 基本的には、教科書を見ていただいて、18ページ、19ページ、20ページに選定理由が詳しく述べられているので、それも読み込んでいただければ、なぜこれを選定したのかがおわかりになろうかと思いますが、それ以外に何かございませんか。

森 尾 委 員 ざっと見させていただいて、最初に具体的なものからの思考方法が出ておまして、それから後は論理的なものに変わってきているという点が見えるように思います。

教 育 長 それは3種目ともですか。化学の方ですね。

森 尾 委 員 化学です。

教 育 長 特に御質問ではないということでもよろしいでしょうか。その他ございませんか。

香 川 委 員 私たちの頃は受け方が数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲで、今は数学AとかBというのは分け方に何かあるんですか。

多 幾 山 課 長 お手元の議案書を御覧いただければと思うのですが、右側から2列目にいろいろな言葉が書いてあります。例えば数学Ⅰの場合には1必と書いてある欄がございます。これは必修、普通履修科目というものでございますので、当然全員が受

けなければならないという科目の教科書でございます。数学Aは1という数字のみが記されてありますが、これは基本的には必須科目ではないんですが、総合学科では学校で履修することを定めても良いということになっており、本校ではこの数学Aを1年生全員が受ける科目の教科書としておりますので、位置づけは異なりますが、いずれも全1学年の生徒が受ける教科と考えております。

水野委員 必須科目ではあるが必修ではない。

多幾山課長 数学Aは厳密に言いますと必修科目ではございません。

水野委員 呉高校の生徒さんに見合うような形でのレベルであろうと選定されたんだと思います。

多幾山課長 いずれの科目も先ほど申しましたように1年生全ての生徒が受けることから、選定においてもその実態に合う、わかりやすい、全ての子どもにふさわしいものを選ぶという観点で調査をした結果でございます。

教育長 その他に御発言はありますか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、それでは新規採択の教科用図書については、原案どおり採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、新規採択の教科用図書については、原案どおり採択することに、決定されました。

これより、継続使用の教科用図書の採択を行います。

事務局の説明をお願いします。

多幾山課長 では、継続使用の教科用図書について御説明します。教議第31号議案書1枚目にお戻りください。右端の「採用状況」の欄に、「継続」と示している網掛けのない教科用図書でございますが、これらにつきましても、「内容の程度が、生徒の心身の発達段階に適切していること」「内容の選択と扱いは、その学習指導を進める上で適切であること」等の観点を設け研究を行っております。

冊子の21ページを御覧ください。表の1段目にお示ししております「国語総合」を例に選定理由について御説明いたします。

一番右の選定理由を御覧ください。その4行目「問いが具体的かつ適切であり充実している」こと、8行目「本校生徒にとって適切な分量である」こと等の理由から、本年度も「継続」といたしました。

その他、「継続」の教科用図書につきましても、先ほど申しましたように、学校の教育課程に適した教科用図書であったということ、昨年までに詳しく御審議いただいているということから本年度も「継続」といたしました。

以上、御審議のほどよろしく願いいたします。

教育長 ただ今の説明内容について何か御質疑、御意見はありますか。

船尾委員 呉高等学校の選定委員会にはオブザーバーとして出席しておりませんので、様子が分からないんですが、その中で特に選定委員から出た参考になるような御意見があればお願いします。

細川副部長 私が第1回と第3回の選定委員会にオブザーバーとして参加しましたが、継続使用の教科用図書につきましては、今まで先ほどありましたように本校の生徒の実態に合っていることと、今まで詳しく御審議いただいているということ

で、特に意見は出ておりません。

教 育 長 ほかに御発言はございませんか。
(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、それでは継続使用の教科用図書については、原案どおり採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、継続使用の教科用図書については、原案どおり採択することに、決定されました。
よって、平成28年度呉市立呉高等学校で使用する教科用図書は、すべて原案どおり採択することに決定されました。

教議第32号 平成28年度使用教科用図書の採択について（小中学校特別支援学級用）

教 育 長 これより、日程第7の教議第32号「平成28年度使用教科用図書の採択について（小中学校特別支援学級用）」を議題とします。

採択に入る前に事務局から総括説明をお願いします。

小 川 課 長 平成28年度に使用する特別支援学級用教科用図書について御説明いたします。

特別な教育課程を編成している特別支援学級では、児童生徒の実態に合わせ、適切な教科用図書を、毎年、採択することとなっております。

採択基準につきましては、お手元の資料1に載せております。

1ページの「3 採択基準」の(2)ア・イ・ウにありますように、「文部科学大臣の検定を経た教科用図書」「文部科学省が著作の名義を有する教科用図書」及び「学校教育法附則第9条の規定による教科用図書」の3種類の中から採択できるようになっています。

まず、この3種類の教科用図書について御説明いたします。

一つ目は、文部科学大臣の検定を経た教科用図書でございます。

特別支援学級では、教科用図書として、まず当該学年の「検定済教科用図書」が適当かどうかを、児童生徒の実態から審議し、適当でない場合には、下学年の「検定済教科用図書」について審議いたします。

二つ目は、文部科学省が著作の名義を有する教科用図書でございます。

これは、知的障害の特別支援学校用の教科用図書で、「著作教科用図書」と呼んでおります。

この「著作教科用図書」は、「国語」「算数・数学」「音楽」についてのみ発行されており、発行元は、「国語」「音楽」が東京書籍、「算数・数学」が教育出版社のみです。

お手元でございます、☆印のついたもので、ほし本と呼んでいます。

お手元の資料2「文部科学省著作教科書」を御覧ください。

これは、広島県教育委員会が平成14年に「著作教科用図書」について作成した選定資料でございます。

各学校とも資料の1ページ以降に載せております各教科の「内容の特徴・程度」等を参考にして、児童生徒の実態にあったものを選定しております。

先程の「検定済教科用図書」が適当でない場合に、この「著作教科用図書」を審議することとなります。

三つ目は、学校教育法附則第9条の規定による教科用図書でございます。これを「一般図書」と呼んでおります。

もともとは、教科書として作成されたものではない図書がほとんどですが、児童生徒の実態によっては、教科書の役割を果たすものとして認められた教科用図書でございます。お手元に2冊用意しております。

資料3「平成28年度用学校教育法附則第9条の規定による教科用図書」を御覧ください。

4ページから9ページまで、平成28年度に使用できる一般図書の一覧を載せております。児童生徒の実態から、「検定済教科用図書」及び「著作教科用図書」が適当でない場合に、この「一般図書」を選定することとなります。

以上3種類の教科用図書のうち、いずれか1種を各教科ごとに使用することが可能となっております。

選定にあたりましては、資料1の2ページに載せております手順に従い、学校ごとに選定理由を慎重に審議し、3から7ページに載せております様式により提出させております。

本日は、学校から提出された特別支援学級に在籍する児童生徒の教科用図書について一括して採択していただきたいと存じます。

教 育 長 それでは、ただ今の総括説明を受けまして、呉市立小中学校の特別支援学級で使用する教科用図書につきましては、一括して採択することにしたと思います。これに御異議ございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、呉市立小中学校の特別支援学級で使用する教科用図書につきましては、一括して採択することに決定されました。

それでは、事務局の説明をお願いします。

小 川 課 長 各小・中学校が選定いたしました教科用図書につきましては、資料4に一覧表にしております。

この表は、平成28年度特別支援学級在籍予定者について、学校ごとになっております。

左から、学校名、障害種別、児童生徒の学年、選定した「検定済教科用図書」「著作教科用図書」「一般図書」の順に、個別にまとめております。

続きまして、詳細について御説明いたします。

お手元の資料5に載せております「昭和中央小学校知的障害特別支援学級2年生」を例に御説明いたします。

2ページを御覧下さい。

まず、国語及び算数は「著作教科用図書」の「こくご☆☆☆」，「さんすう☆☆☆」を選定しております。

選定理由として、国語については、「平仮名の読み書きができ、簡単なことばや文を読み、意欲的に文で表現しようとする児童の実態から、本書を年間通して学習するのに適しているため選定する。」との報告を受けています。

算数につきましては、「数字が書け、5までの数の合成分解を学習し、理解できつつある児童の実態から、本書を年間通して学習するのに適しているため選定する。」との報告を受けています。

次に、音楽につきましては、「当該学年の児童と一緒に歌唱や演奏を楽しんで学習している児童の実態から、本書を年間通して学習するのに適しているため2年生の検定済教科書を選定する。」との報告を受けています。

最後に、生活科として、一般図書2冊を選定しております。

いずれも資料3にございます、「平成28年度一般図書一覧」の中から選定しており、「当該児童が興味・関心を持っている内容で、今後、生活単元学習などで、自分や友達と関わりながらの遊びや健康につながる楽しく食べることについて使用することに適しているとして選定する。」との報告を受けています。

以上のように、児童生徒の実態に応じて、「検定済教科用図書」「著作教科用図書」「一般図書」の中から、適切な教科用図書を選定していることにつきまして、具体的に御説明いたしました。

御審議のほどよろしくお願いいたします。

教 育 長 　ただ今の説明内容について何か御質疑、御意見はありませんか。

水 野 委 員 　一番最後の資料のところ、昭和中央小学校の例を出してあるんですね。他の所はこれとは違うと考えてよろしいですか。

小 川 課 長 　全ての学校から、全ての児童一人一人について、それぞれ選定した教科用図書、選定した理由について、この様式で上がってきております。その中身については、全て教育委員会の方で点検をして適切に選ばれているかを確認しています。昭和中央小学校を例に挙げて説明させていただいたのは、全ての学校でこういうふうに行っていますということを紹介させていただきました。

水 野 委 員 　一つの例であるということですね。

小 川 課 長 　説明をさせていただくための例として挙げさせていただきました。

教 育 長 　よろしいでしょうか。ほかにございませんか。

香 川 委 員 　特別支援学級の子どもの数も増えているし、学級数も増えている。これを見ると子ども一人ずつに対応して、それぞれの子どものに合うものを選ばれていますが、この作業はなかなか大変であったろうと思います。非常に良いことだと思います。

教 育 長 　はい、ありがとうございます。御質問ではないということで承りました。ほかにございませんか。

(なしの声)

教 育 長 　御発言なしということで、呉市立小中学校の特別支援学級で使用する教科用図書は、原案のとおり採択することに御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 　御異議なしということで、平成28年度に呉市立小中学校の特別支援学級で使用する教科用図書は、原案どおり採択することに決定されました。

それでは、会場の準備がありますので、ここで5分程度休憩をさせていただきます。準備が整い次第再開させていただきます。

(11:31)

教議第33号 平成28年度使用教科用図書の採択について（中学校用）

(11:39)

教 育 長 　それでは、定例会を再開します。

これより、日程第8の教議第33号「平成28年度使用教科用図書の採択に

ついで（中学校用）」を議題とします。

採択に入る前に事務局から総括説明をお願いします。

多 幾 山 課 長 教義第33号「平成28年度使用教科用図書（中学校用）の採択について」御説明いたします。

お手元にございますA4縦の資料を1枚めくっていただいて、資料の1ページ「教科用図書採択スケジュール（予定）」を御覧ください。

小・中学校の教科用図書の採択は、通常4年ごとに実施しております。したがって、この度採択をいただきます中学校の教科用図書は、平成28年度から4年間の使用でございます。

採択の方針につきましては、4月の定例教育委員会で御説明したとおり、資料の2から3ページにございます「呉市教科用図書の採択に関する規程」、4ページにございます「呉市立中学校教科用図書採択手続について」、5から6ページにございます「平成28年度使用教科用図書（中学校）採択のための調査・研究要項」を基に行い、採択の準備を進めてまいりまして、調査・研究委員会、選定委員会をそれぞれ3回ずつ実施してきたところです。

調査・研究委員会、選定委員会では、教科書目録に登載されている全ての見本本について、広島県の方針に従い、調査・研究、審議を行いました。

また、お手元にございますA3サイズの別冊資料「平成27年度呉市教科用図書選定委員会総合所見」が、7月14日に選定委員長から教育長へ報告された調査・研究の総合所見でございます。

総合所見の1ページを御覧ください。国語を例に、この資料について御説明いたします。

上の表を御覧ください。教科用図書を調査・研究するため、左に種目、次に観点として、「基礎・基本の定着」「主体的に学習に取り組む工夫」「内容の構成・配列・分量」「内容の表現・表記」「言語活動の充実」を設定しました。この5観点は、全ての種目で同じものとしています。また、広島県教育委員会が示した調査研究の観点とも同一のものとしております。

また、より具体的な調査・研究を行うために、種目ごとに、それぞれの観点について「視点」を設定し、①、②等の番号を記しております。また、それぞれの「視点」ごとに、「方法」を設けました。種目によっては、方法が複数のもものございます。

続きまして、その下の表を御覧ください。一番上の行、「東書」「学図」のように記述しておりますのが、教科用図書の発行者です。

また、一番左の列、「基礎・基本の定着」と記述しておりますのは、先ほど説明いたしました五つの観点です。表の中の①、②の番号が「視点」、上の表の「視点」①、②に対応しております。

表の各欄の右下に示しております記号が、評価でございます。◎が「特に優れている」、○が「優れている」、◇が「普通」、△が「やや劣っている」ものとして、お示ししております。

なお、評価につきましては、調査・研究委員会で十分協議し、選定委員会でも適正であると承認していただいております。

これから、種目ごとに担当指導主事が報告を行います。各発行者の特徴や違い

が分かるように、パワーポイントを用いて報告しますので、まずはそちらをしっかりと御覧ください。

種目ごとに教科用図書の採択をお願いしたいと思いますので、御審議のほど、よろしく願いいたします。

教 育 長 　ただ今の総括説明を受けまして、平成28年度呉市立中学校で使用する教科用図書については、種目ごとに採択することにしたと思います。

これに御異義はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 　御異議なしということで、平成28年度呉市立中学校で使用する教科用図書については、種目ごとに採択することと決定されました。

それでは、「国語」から順に種目ごとに事務局の説明をお願いします。

久保指導主事 　国語の総合所見について報告を行います。資料は1ページです。

国語は、東書、学図、三省堂、教出、光村の5者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる②、⑤、⑥の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点②についてです。ここでは、言語・文法の学習について説明します。東書では、「読む」教材に関連して、「てびき」に「広がる言葉」が示されたり、資料編の「言葉を広げよう」に、テーマ別に用例とともに全学年で1,570語が掲載されたりしています。光村は、資料編に「感想を表す言葉」などで、テーマ別に約200語が掲載されています。三省堂の「学習用語事典」、教出の「理解や表現に役立つ言葉」には、教材に出ている語が整理されています。

また、文法の学習では、東書は、イラストやゲームの要素を取り入れた問題を解かせる導入と解説で学ぶ意欲を引き出す工夫がされています。

以上のことから、東書を「特に優れている」、学図、三省堂、教出、光村を「優れている」としました。

二つ目は、視点⑤についてです。ここでは、課題解決の支援について説明します。東書は、「てびき」に「たすけ」として読解を進めるヒントや、「言葉の力」として、読解のポイントが示されています。また、「言葉の力」に関連させて、次のページの「学びの扉」で、具体例を考えさせるようになっています。三省堂は、考えをまとめるための手がかりとなる「考えるためのことば」、読みの方略を図解で示した「読み方を学ぼう」が示されています。また、2者とも巻末に、三年間の学習の支援を系統的に示す一覧が示されています。学図には、第1教材の脚問や「発見する読み」、教出では「参考」、「ここが大事」、光村には、「学習の窓」、「基本的な学習用語」があり、支援が示されていますが、系統的な一覧はありません。

以上のことから、東書、三省堂を「特に優れている」、学図、教出、光村を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑥についてです。批評文を書く学習に焦点を当て、説明します。東書は、教材扉に学習の流れが示されています。まず、学びの扉で学習のガイダンスを行い、実際に書く流れで手順が示されています。書く時の支援がワークシートや資料で示されているため、学習の見通しが持ちやすくなっています。三省堂は、教材の始めに学習の流れが示されています。書く時の支援として、分析の

仕方が図解で示されています。また、光村も教材の始めに学習の流れが示されています。学習の中では、まず批評文例を提示し、テーマを選び、手順に沿って批評文を書かせるようになっていますが、書く時の支援が文字のみで示されています。

以上のことから、東書、三省堂を「特に優れている」、光村を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、東書を「特に優れている」、三省堂、光村を「優れている」としました。

以上で、国語の報告を終わります。

教 育 長 少時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

森 尾 委 員 今年度も含めまして、これまで全国、広島県の学力調査が行われてきていると思うんですが、調査結果における呉の子どもたちの課題を踏まえた調査をどのようにされたんでしょうか。

久保指導主事 全国学力・学習状況調査についての項目で課題となる領域は、主に言語事項、それから「基礎・基本」定着状況調査というところでは、タイプⅡ活用の問題が課題とされました。今回の調査研究におきましては、視点②、それから視点⑨のところ、まず視点②で豊かな語彙を身につけることのできる教科用図書であるか、視点⑨のところ、本文と図表との関連について考えさせる教材で、適切なものはどれであろうかということで調査を行いました。以上です。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

香 川 委 員 基礎的な言語の定着については大切だと思うし、漢字について今は書いたりすることが少なくなってきましたが、漢字の習得部分はよく分かりますが、漢字の活用の部分で特徴があった出版社はありましたか。

久保指導主事 特徴のある者として、東書、光村においては、ただ教科書の中にある語彙を学ぶだけではなく、読むことから広がって日常生活、他教科に上げられるような、東書でいいますと資料編に「言葉を広げよう」というコーナーがあったり、光村におきましては「感想を表す言葉」というものが表記されています。東書においては「読む」教材末に「広がる言葉」、「広がる漢字」というところで幅広く載せているところが特徴のあるところだと思います。以上です。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

水 野 委 員 呉は、呉の子どもたちが読書が好きになることを考えながら、子どもの読書推進計画をやっておられると思うんですが、そういう視点の中で何か特徴のある教科書がありますか。

久保指導主事 読書に関する視点としましては、視点⑩、10ページのところで調査・研究をしております。各者ともに読書単元を用意されているのですが、その後に必ず読書活動、読むだけではなく子どもたちに活動させるという学習が設定されています。特に特徴として、東書、光村では3学年においてこれまでの読書生活を振り返り、偏りのある読書を見直して、今後さらに読書活動に親しんでいこうというような教材が設定されています。以上です。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「国語」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「国語」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

それでは、ここで休憩をしたいと思います。

(12:00)

(12:57)

教 育 長 定例会を再開します。

それでは、「書写」について、事務局の説明をお願いします。

久保指導主事 書写の総合所見について報告を行います。資料は11ページです。

書写は、東書、学図、三省堂、教出、光村の5者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる④、⑤、⑧の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点④についてです。ここでは、2年生の書体の選択に焦点を当て説明します。東書は、インタビューや手紙を書く場面など、生活の様々な場面の文字を紹介し、その目的にあわせて「適切と思う書体」「選んだ理由」を考えさせる活動が提示されています。また、三省堂においても、生活の様々な場面を取り上げ、読み手、目的、状況を考えさせ、「選んだ書体」、「理由」を考えさせる活動が示されています。光村も、生活の様々な場面でのふさわしい書体を考えさせたり、学校の音楽祭のポスターを取り上げ、「見出し」として目的と相手にふさわしいものにするために、書体と用具の使い分けを考えさせたりする活動が示されています。

以上のことから、東書、三省堂、光村を「特に優れている」としました。

二つ目は、視点⑤についてです。各者とも、学習の流れが示されています。行書の入門期に焦点を当て、説明します。三省堂は、まず「考えよう・話し合おう」で行書の特徴を考えさせ、次に「書いて確かめよう」でポイントを確認し、毛筆と硬筆を書かせるようになっていきます。教出は、始めに「試し書き」で実際に書かせたあと、「考えよう」で行書の特徴を考えさせます。「生かそう」で他の文字に学習を生かし、「まとめ書き」をさせるようになっていきます。光村は、教材の中で、「学習の窓」を参考にポイントを確認し、「毛筆で書こう」につながるようになっていきます。東書の「調べよう」では、「動きのパターン」で筆の動きの特徴を考え、「形の特徴」で楷書と行書の比較を示し、「確かめよう」で毛筆を書かせるようになっていきます。手本の紙面にある「書くときのポイント」である「動きのパターン」や「形の特徴」を常に意識させるように工夫がされています。

以上のことから、東書を「特に優れている」、三省堂、教出、光村を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑧についてです。毛筆の学習に焦点を当て、説明します。東書、教出は、楷書・行書の学習において、点画の部分的な写真やイラストを掲載し、解説が示されているので、実際に字を書くときに、筆使いのポイントが分かりやすくなっています。三省堂は、行書の学習で、点画の部分的な写真を掲載し、

解説が示されています。

以上のことから、東書、教出を「特に優れている」、三省堂を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、東書を「特に優れている」、三省堂、教出を「優れている」としました。

以上で、書写の報告を終わります。

教 育 長 少時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

水 野 委 員 先日、熊野町で文部科学大臣が授業参観されたということ聞いておりますが、書く時の姿勢などを見られております。これは小学校の段階であるとともに、中学校の段階ではそういう点にしっかりと触れて、視点②の所にも書いてありますが、このあたりは小学校と比べて中学校ではどのように取り組まれているのでしょうか。

久保指導主事 視点②、12ページで調査・研究をまとめております。東書、教出、光村は姿勢について、自分の姿勢を確認するという四つ又は八つのチェック欄が設定されており、小学校から比べて自ら自分自身の姿勢を確認する工夫がされています。執筆法の方でも東書、三省堂のあたりでは、良くない持ち方、望ましくない持ち方を写真、イラストで掲載して、望ましい持ち方というものを促す工夫がされています。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

船 尾 委 員 近年、コンピュータのソフトを使って文字を書くことが多いと思うんですが、そういった時のデメリット、メリット等を含めてそういった点に触れられているところがありましたら紹介してください。

久保指導主事 この調査は視点④に関わるころだと思います。身の回りにある文字の工夫というところで、書体の選択は掲載されていますが、メリット、デメリットというような整理の仕方をした者はありませんでした。手書きの文字とコンピュータの文字の特徴といった整理をして、手書きの文字がふさわしい場面はどういう場面なのか示しているものはありました。

教 育 長 よろしいでしょうか。ほかに御発言はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「書写」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「書写」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「社会地理的分野」について、事務局の説明をお願いします。

小山主任指導主事 社会地理的分野の総合所見について報告を行います。資料は20ページです。

社会地理的分野は、御覧の4者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる③、④、⑧の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点③についてです。

「我が国の位置と領土に関する取扱い及び記載の仕方」です。東書を例としてお示ししていますが、全者とも差はありませんでした。具体例として各者ともに、日本と周辺国の位置が分かる地図を掲載したり、我が国の東西南北端の写真を掲載したりするなど、我が国の位置と領土がよく分かる工夫をしています。また、画面は日文ですが、すべての者がコラムで沖ノ鳥島の護岸工事の様子を紹介しています。北方領土や竹島等の領土をめぐる問題について、各者ともに適切に記載されており、差はありません。なお、画面は帝国です。

「基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫」として、各者ともに、資料の読み取りや調査活動の仕方等を学ぶコーナーを設けるといった工夫をしていました。なお、画面は教出です。さらに、東書は、コンピューター等を活用すると特に効果的な学習ができる資料に「『D』マーク」を設け、コンピューターの活用を促すといった工夫をしています。

以上のことから、東書を「特に優れている」、教出、帝国、日文を「優れている」としました。

二つ目は、視点④についてです。

大単元の導入における興味・関心を高める問いや資料の工夫及び具体例について説明します。大単元の導入の工夫については、東書、教出、日文の3者が1ページに、単元に関係する地図や写真、キャラクターによる問いかけを掲載するといった工夫をしています。また、東書は、世界の様々な地域の調査及び身近な地域の調査において、調査方法があわせて示される工夫がされています。また、日文も調査内容に関わって、既習内容やその掲載ページが示されています。

呉市や広島県に関わる資料の扱いについては、掲載されたコラムを例に、説明します。各者、呉市に係る資料はありませんでした。東書は二つのコラムを掲載しています。画面は、東書の一つめ、福山市鞆町を取り上げたコラムです。二つめは、広島市を取り上げたコラムです。なお、帝国と日文はともにコラムを一つ取り上げています。画面は帝国、これは日文です。なお、教出はコラムを掲載していません。

以上のことから、東書を「特に優れている」、日文を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑧についてです。

補充的・発展的な教材の数は、各者ともに10を超えており、生徒の実態に合わせて選択しやすくなっています。しかし、世界の様々な地域と日本の様々な地域の区分で見ると、帝国には世界の様々な地域の教材がありません。

以上のことから、東書、教出、日文を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、東書を「特に優れている」、日文を「優れている」としました。

以上で、社会地理的分野の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

 (しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

森 尾 委 員 23ページの視点④にまとめた部分があるんですが、下の方に写真と解説という項目があります。どの出版社にも広島県に関する写真や解説があるようござい

ますが、東書には広島市の三角州と撮影地の地形図が載っているようです。昔、川の多い広島市は三角州、デルタというんでしょうか、この三角州として習った記憶があるんですが、やはり◎となっているのは、この写真と解説があることを高く評価しておられるんでしょうか。これだけではないと思いますが、何かあるんでしょうか。

小山主任指導主事 コラムや写真等の扱いがあるかないかといった点で違いがありますが、どういった資料や写真を使っているかという点において学習効果に違いはありません。なお、東書が◎なのは調査した内容の全ての積み上げでもっとも高かったからでありまして、おっしゃるとおり写真の解説の評価だけではありません。以上です。

教 育 長 今回の御質問の趣旨は、資料の23ページの表の一番下の欄に◎がついている。要は写真や解説の扱いについて東書については◎がついているがという御質問で、今の全体に対してという御質問ではありませんから、答えになってないような気がするんですが。

小山主任指導主事 先ほど東書が◎なのは、評価した内容全てと申し上げましたが、全てというのは、この④の観点に示されております大単元の導入の工夫とかそういった内容を合わせて、それらを積み上げてその観点の所が◎になったという意味でございます。

教 育 長 ということですが、よろしいでしょうか。
ほかに御発言はありませんか。

香 川 委 員 資料26ページの視点⑧について教えてください。どの出版社とも比較する表があって、補充的・発展的な教材の数というのがあります。こういった補充的な教材というのはどういった内容なのか。それともう一つ、教科書を使っていく上でどのような意味があるのか教えてください。

小山主任指導主事 補充的・発展的な教材でございますが、学習したことの理解を深めたり、また考える力を深めたりするとともに、子ども自身が更に学習を広げたり深めたりするために用意されている教材でございます。子どもたちの興味関心など実態に応じて、指導者が選択することができ、より一層深く学習することができるという意味でございます。

教 育 長 よろしいでしょうか。ほかにございませぬか。

香 川 委 員 視点③の横の下に、東書だけは、コンピュータなどを利用すると、特に効果的な学習が出来る資料に「D」マークがあるとされているのですが、これはどのように使うのでしょうか。これは資料についているのでしょうか。

小山主任指導主事 資料ごとに「D」というマークがついておりまして、このマークがついている資料につきましては、インターネットとかを活用することによって、より内容が深まるような資料ですというのが記されております。

教 育 長 よろしいでしょうか。ほかに御発言がございませぬか。
(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえまして、「社会地理的分野」については「東京書籍」の教科用図書を採択することとしてよろしいでしょうか。

森 尾 委 員 東書と日文が高い評価を取られておりますが、地理の学習では、興味を持って自分から進んで地域を調べていく中で、疑問を解決していくことが大切だと思います。その視点で、二つの出版社を比較した時に、2番目の観点にあります

主体的に学習に取り組む工夫の視点④、⑤において東書の方が、よりふさわしいものではないかと思えます

以上、感想でございます。

教 育 長 はい。ありがとうございます。いずれも説明の中にあつた2者で、高い評価ではあるけれど、改めて、東京書籍の方がよりふさわしいのではないかという御意見で、承りました。ほかには御発言はございませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、改めてお諮りいたします。「社会地理的分野」については「東京書籍」の教科用図書を採択することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「社会地理的分野」については「東京書籍」の教科用図書を採択することと決定されました。

続いて、「社会歴史的分野」について、事務局の説明をお願いします。

小山主任指導主事 社会歴史的分野の総合所見について報告を行います。資料は28ページです。

社会歴史的分野は、御覧の8者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる②、③、⑤の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点②についてです。

「歴史上の人物に関する事例数と具体例」について、数に違いがありましたが、各者とも、我が国の国土と歴史に対する理解や愛情を深める人物が掲載されており、差はありませんでした。そうしたことから、「文化遺産」「神話・伝承等の具体例と扱い」について、説明します。

文化遺産については、巻頭や巻末にコーナーを設ける工夫をしています。特徴的な工夫がある者の「巻頭のコーナー」を例に説明します。東書では「日本の国宝・重要文化財」を取り上げたコーナーを設けています。帝国です。「日本各地の伝統行事と祭り」のコーナーを設けています。これは、日文です。「歴史との出会い」と題したコーナーを設けています。育鵬社では「日本の美の形」と題し、国宝などを取り上げています。各者ともに、我が国の理解と愛情を深めるものとなっています。

「神話と伝承」については、東書、教出、清水、帝国、自由社、育鵬社の6者が、古事記等の神話を取り上げるとともに、古代日本人の信仰や考え方についての理解を深める記述になっています。なお、画面は、自由社のものを例として、お示ししています。

以上のことから、東書、帝国、育鵬社を「特に優れている」、教出、清水、日文、自由社を「優れている」としました。

二つ目は、視点③についてです。

初めに、「我が国の歴史と世界の歴史を結び付けて考えるための工夫」について説明します。学び舎は章の始めに、世界と日本の主な出来事が掲載された地図を載せています。また、清水、日文、育鵬社の3者は、世界と日本の同時代の人物や出来事を地図などにまとめ、説明するコーナーを設けるといった工夫をしています。

画面は清水、日文、育鵬社です。

次は「歴史に見られる国際関係や文化交流に関するコラム等の数と具体例」についてです。扱われている具体に差はありませんが、時代区分ごとのコラムの数には差がありました。東書は「古代」、教出は「古代、中世」、清水は「現代」のコラム数が少なく、理解を深めにくい状況がありました。

以上のことから、日文、育鵬社、学び舎を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑤についてです。

歴史の大きな流れを見通す工夫については、画面は東書ですが、東書、帝国、日文は、歴史上の人物等をイラストで時代順に並べたり、教出は「歴史の中の言葉」のコーナーで、歴史上の人物の言葉を掲載したりするなど、日本の歴史のそれぞれの全体像を大観するためのコーナーを設けています。さらに、東書と育鵬社は、それぞれの時代ごとでも、同様の工夫をしています。画面は育鵬社です。他にも、画面は帝国ですが、帝国、日文、育鵬社は、人々の生活の様子などの主題を決め、その移り変わりで時代を見通せるよう工夫しています。

以上のことから、東書、教出、帝国、日文、育鵬社を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、育鵬社を「特に優れている」、日문을「優れている」としました。以上で、社会歴史的分野の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 それでは、先ほどの説明に関して何か御質疑・御意見がございましたらお願いをいたします。

水 野 委 員 28ページの視点②のところですが、人物に関する事例数という概要があり、その中に、人名が取り上げられている索引の数とありますが、この人名は教科書の後の索引として載っているのですが、ちょっと数がいろいろばらつきが多いような気がします。子どもたちが、予習や復習をするのに、数が多い方が良いと私は思うのですが、多い少ないの中で何か関係はありませんか。

小山主任指導主事 人名検索につきましては、今おっしゃられたとおり全ての出版社が、巻末にまとめて掲載をしております。数の多い少ないにつきましては、人名検索につきましては、生徒が調べたり、確認したりするというような機能でありまして、調査・研究においては、数の多い少ないということとの関わりについては調査、報告の対象とはしていないという状況でございます。

教 育 長 よろしいでしょうか。そのほかに御意見はありませんか。

船 尾 委 員 33ページの視点④というのがありますが、その内容で呉市や広島県に関わる資料の扱いというのを調べていただいておりますが、この中で呉市の写真が使われている出版社は、育鵬社だけのようになっていますが、このことについては特に評価はされなかったのでしょうか。そして、大部分が、今の評価のところと同じ〇になっていますが、そのほかの内容が同じであれば、やはり呉の子どもたちが勉強するという教科書なので、呉市の資料というのが少しでも載っている方が良く思うのですが、その辺はいかがでしょうか。

小山主任指導主事 呉市や広島県についての、コラム、写真や解説が用意されているかという点については、評価の対象にさせていただきましたが、こういった資料や写真を使っているかという点につきましては、学習効果に違いがないという結論を出してい

ます。よって呉の写真を扱っていることで、特に高い評価にすると行ったことは行っておりません。

教 育 長 よろしいでしょうか。ほかに御発言はありませんか。

水 野 委 員 この歴史の本をずっと読ませていただきまして、日文と育鵬社が高い評価になっております。やはり、歴史の学習では、自分達の国土の歴史に対する理解をしっかりと深めないといけないのではないかと。その点、視点②の出版社を比較したときに、一番目の基礎・基本の定着、視点②において私は育鵬社が良かったと思います。

教 育 長 その他に御発言はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「社会歴史的分野」については「育鵬社」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「社会歴史的分野」については「育鵬社」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「社会公民的分野」について、事務局の説明をお願いします。

小山主任指導主事 社会公民的分野の総合所見について報告を行います。資料は39ページです。

社会公民的分野は、御覧の7者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる②、⑥、⑧の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点②についてです。

東書は「対立と合意」「効率と公正」の視点で考える活動のある部分に「マーク」を付ける工夫をしています。また、育鵬社は、「私たちの生活と政治」など、三つの大項目の初めに「対立と合意」「効率と公正」について理解を促すページを設けたり、それぞれの大項目の終わりにまとめの問題を設けたりする工夫をしています。なお、各者ともに最初の大項目「私たちと現代社会」で「対立と合意」「効率と公正」について説明されていますが、他の大項目でも、コーナーやコラム等が設けられており、特に、多くの箇所での工夫が見られる東書、日文、育鵬社を例としてお示しします。

これは、コーナーやコラム等をまとめ、表にしたものです。なお、ほとんどの者がコーナーやコラムを設けるといった工夫をしていますが、清水にはコーナーが、教出はコラム等がありません。

地域貢献、持続可能な社会の実現に関するコラム等の数と具体例については、画面の表のとおりです。なお、東書、教出、帝国、日文、育鵬社はコラム等が数多く用意されており、学習の幅を広げる工夫がされています。

以上のことから、東書、育鵬社を「特に優れている」、教出、帝国、日文を「優れている」としました。

二つ目は、視点⑥についてです。

主体的な学習につながる活動の具体例としては、次の者が説明しており、「模擬裁判」に係る事例を掲載しています。画面は、東書、教出、帝国です。日文、育鵬社です。どの者も裁判員になったつもりで判決を下す学習展開を設定しており、主体的な活動として効果的な学習展開となっています。

次に、作業的・体験的な学習の事例数をお示ししています。東書、清水、育鵬社は、20を超える事例が掲載されています。

以上のことから、東書、育鵬社を「特に優れている」、教出、清水、帝国、日文の4者を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑧についてです。

補充的・発展的な教材の数は、日文、自由社、育鵬社は他者に比べ、どの大項目にも、バランスよく掲載されています。さらに日文と育鵬社は教材が十分掲載され、生徒の実態にあわせ選択しやすくなっています。なお、教出、帝国は、具体例がやや少ないなど、生徒の実態に合わせ選択がしにくいと考えます。

なお、教材が十分、掲載されている2者の経済の教材の例をお示します。画面は、日文です。これが育鵬社となります。

以上のことから、日文、育鵬社を「特に優れている」、東書、清水、自由社を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、育鵬社を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

以上で、社会公民的分野の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

森 尾 委 員 39ページの視点①の下に視点②があるんですが、ここに現代社会を捉える見方や考え方を理解させる工夫というのを調べることになってはいますが、その内容に関しまして、40ページには「対立と合意」「効率と公正」について、各出版社の扱い方の違いを表にしてあります。表の下にコメントがありますが、「対立と合意」「効率と公正」という内容につきまして、現代社会を捉える見方や考え方を理解させる工夫と、どのような関係があるのでしょうか。

小山主任指導主事 学習指導要領には現代社会を捉える見方や考え方について、その基礎といたしまして「対立と合意」、「効率と公正」という見方があることを理解させることをねらいとすることが示されています。このことから現代社会を捉える見方や考え方の基礎といたしまして「対立と合意」、「効率と公正」の扱いの違いを調査し比較いたしました。以上です。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

船 尾 委 員 資料の47ページに視点⑩としてまとめ方の種類と具体例ということがあります。評価に関してはあまり違いはないようですが、これからのグローバル社会を生きていく子どもたちにとって、国際的な舞台で外国の人たちに色々説明したり、話し合ったり、論じ合ったりという機会が増えてくると思います。そういったためには、やはりそういった力を身につけるために、ディベートであるとかプレゼンテーションの能力をつける必要があると思うのですが、具体例の数はともかくとして扱っている内容にディベートがあつたりなかつたりと違いがあると思うんですが、プレゼンテーションもあつたりなかつたりすると思うのですが、そういったことについては評価の対象になっているのでしょうか。

小山主任指導主事 グローバル社会の到来に係りまして、ディベートやプレゼンテーションの能力についてですが、おっしゃるとおりであろうかと思うんですが、この視点につき

ましては、まとめ方の種類と目的に応じて表現する力をつけることができるかどうかという点での評価をしています。ディベートやプレゼンテーションがあるかないかという点での評価は対象としておりません。

船尾委員　そういった能力は必要ではあるが、この⑩番の中では対象にはなっていないということですか。

小山主任指導主事　はい、そうです。

教育長　よろしいですか。ほかに御発言はありませんか。

(なしの声)

教育長　御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「社会公民的分野」については「育鵬社」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

船尾委員　今の公民についてですが、東書と育鵬社の二つが全体的に高い評価になっていると思いますが、公民の学習の中では家族や郷土、それから自分の国を愛するとともに国際社会において大きな役割を担うようになった日本の在り方を考えさせるということが、すごく大切なことだと思います。その視点で二つの出版社を比較したときに、1番目の観点、基礎基本の定着の視点③において、私は育鵬社の方がよりふさわしいのではないかという感想を述べさせていただきます。

教育長　ほかに御発言はありませんか。

(なしの声)

教育長　それでは、御発言なしということで改めてお諮りいたします。「社会公民的分野」については「育鵬社」の教科用図書を採択することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

教育長　御異議なしということで、「社会公民的分野」については「育鵬社」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「地図」について、事務局の説明をお願いします。

小山主任指導主事　地図の総合所見について報告を行います。資料は48ページです。

地図は、東書、帝国の2者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる①、③、④の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点①についてです。

東書は巻頭に「この地図帳の活用方法」のコーナーを設け、ヨーロッパの地図を例に地図の見方が説明されています。なお、ヨーロッパの地図では、教師や生徒のキャラクターを通し、説明するようにしています。帝国は、巻頭に「この地図帳の使い方」のコーナーを設け、オーストラリアを例に、地図帳の構成や資料の見方が説明されています。なお、オーストラリアの地図では「自然」「産業」「歴史・文化」「地名」のコーナーがあり、それぞれを地図で調べるときの具体的な方法が説明されています。

以上のことから、帝国を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

二つ目は、視点③についてです。

環境については、東書は見開き2ページで「日本の自然災害（災害・環境問題）」が掲載されており、帝国も、見開き2ページで「日本の災害と防災」が掲

載されており、どちらも日本の火山と地震に係わる資料や防災マップが掲載されています。

また、東書は「世界の環境①」を見開き2ページで掲載し、世界自然遺産や絶滅を危惧する動物の分布、また、「世界の環境②」を見開き2ページで掲載し、環境破壊の状況や各国の二酸化酸素の排出量を示したグラフなど、豊富な資料が掲載されています。帝国は「世界の環境問題」を見開き2ページで掲載し、環境破壊の状況や環境問題の取組の様子が取り上げられていましたが、資料がやや少ないです。

以上のことから、東書を「特に優れている」、帝国「優れている」としました。三つ目は、視点④についてです。

興味・関心を高めるための記載内容については、東書は、先生や生徒のキャラクターによる吹き出しで、呼びかけにより地図や資料を読み取る観点が示されています。帝国は「地図を見る目」のコーナーを設け、呼びかけを行ったり、「やってみよう」のコーナーで課題を具体的に示したりすることで、生徒の興味・関心を高めようとしています。

以上のことから、帝国を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、帝国を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

以上で、地図の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

（しばらく時間をとる）

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

水 野 委 員 48ページの視点②の一番下に歴史地図の例というのがあり、この内容を調査されていますが、この地図帳では地理の授業だけでなく、地理の授業の中で歴史のことも一緒に教えられるのでしょうか。

小山主任指導主事 地図帳につきましては、歴史の授業でも活用することがございます。例えば遺跡の名前や場所を調べる。また、昔の地名を調べるといったような活用の仕方をする場合がございます。また、地理の学習の際にも歴史地図を使いまして、機会を捉えて歴史学習を振り返るという活用の仕方もあります。以上でございます。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

香 川 委 員 質問ではないんですが、私は家族で旅行したりするとき地図を見ないと、どっちに行くか分からなかったが、今はナビがあるので、あまり地図を見ることが少なくなっています。英語についても辞書を引くことが少なくなっていると思いますが、地図を見たりして活用していくのは、自分が学習していく上で大切なことで、後々まで残ると思います。そういう意味でとても大切なんですけど、先ほどの説明を聞いたり、見せてもらったりしたら、この中では帝国が良いのではないかとと思います。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

（なしの声）

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「地図」については「帝国書院」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「地図」については「帝国書院」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「数学」について、事務局の説明をお願いします。

高村指導主事 数学の総合所見について報告を行います。資料は52ページです。

数学は、御覧の7者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる②、⑦、⑨、⑩の四つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点②についてです。各者とも、単元等を学習する際に本文の説明文等で既習内容を確認したり、学習後の演習問題で内容を振り返ったりする工夫が設定してあるので、ここでは、単元等の前と単元や学年の学習が終わった後の記載内容に焦点を当てて説明します。

学図、教出、啓林館、数研、日文は、単元等の学習前にその単元等に関する既習内容をまとめた記載があります。

また中でも、教出と日文は、1年生の裏表紙に算数の学習をまとめて一覧にしたもの、2、3年生の裏表紙にはその学年で学習した図形の性質をまとめて一覧にしたものが記載してあります。

以上のことから、教出と日文を「特に優れている」、東書、大日本、学図、啓林館、数研を「優れている」としました。

二つ目は、視点⑦についてです。各者とも、キャラクターを用いて問題を解くための手順やヒントが分かりやすく示されていますが、数が一番多かったのは学図で、一番少なかったのは大日本でした。また、学図は、各節の終わりに次の節へつなげていく吹き出しが示されており、既習内容から次の学習へのつながりを意識させることができるようになっています。

以上のことから、学図を「特に優れている」、東書、教出、啓林館、数研、日文を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑨についてです。各者ともに特設のページやマーク等を用いて活動を促す工夫がされていますが、東書と数研は設定数がやや少ないです。

これに対して学図、啓林館、日文は設定数も多く、各学年の全ての単元に、説明したり話し合ったりできるような問題等が設定してあり、数学的な表現を用いる機会がバランス良く用意されています。

以上のことから、学図、啓林館、日文を「特に優れている」、大日本、教出を「優れている」としました。

四つ目は、視点⑩についてです。

ノート指導については、各者とも特設のページを用いてノートの取り方の注意点等がまとめられていますので、特設のページ以外の本文における扱いに焦点を絞って説明いたします。

例題等の側に東書では「図をていねいにかいて、等しい辺や角に、印を付けよう」、学図では「式の説明なども書いておこう。」、数研では、「よくないグラフ」などのようにノートを取る際の留意点が記載されています。

レポート作成の扱いについては、数研以外の6者は特設のページを設けて、作成例を示しながら注意点等がまとめられています。

以上のことから、東書、学図を「特に優れている」、大日本、教出、啓林館、
日文を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、学図を「特に優れている」、教出、啓林
館、日文を「優れている」としました。

以上で、数学の報告を終わります。

教 育 長 少時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

森 尾 委 員 国語と一緒に数学は、これまで全国、広島県の学力調査が行われてきておりま
すが、呉の子どもたちの課題を踏まえた調査は、どのようにされたんでしょうか。

高村指導主事 呉の子どもたちについては、基礎・基本の定着については、ある一定の成果が
出ているように思っております。そこで活用に関するところであるとか、表現し
たり説明したりするところで課題が見られる、今回の視点でいきますと、④や⑥
のところ調査・研究をしております。⑥については各者とも工夫がなされてお
りますので、④について説明をしようと思います。④を開いていただくと、課題
解決的な学習や発展的な学習の数が載っています。数的にはどこの者も一定の数
があると思うのですが、各単元にまんべんなくその機会を設けているのは、大日
本とか学図というふうになっていますので、やはりそのような機会を多く設けて
あるのは、それを活用する機会がありますので、活用しやすいと考えております。
以上です。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

香 川 委 員 数学ではたくさんの公式が出てくると思うんですが、学んだ公式が実際の生活
の中でどのように使われているかということを見ると、違いがよく分かるのでは
ないかと思いますが、調査の中でどの部分か分かったら教えてください。

高村指導主事 今ありましたように、大変大切なところだと思います。数学を嫌いな子という
のは、数学はなかなか役に立たないと思っている子が多いので、では、どう言
ったところで今回調べてみたかということ、③の興味・関心を高める工夫という
ことで、方法として日常生活等との関わりを必要に応じて適切に扱っている題
材数を示しております。

各者とも、いろいろなところに工夫がなされています。それほど各者に大きな
差はなかったんですが、例を具体的に挙げてみますと、関数のところで例えば
地震の予報とかを関数を用いて表したり、幹の太さの成長を予想したりを関数
を使って表したり、又は選挙の速報がどのように出されているかというような
ことを扱ったり、各者ともほぼ同じように扱っていると思います。

教 育 長 そのほかに御発言はございますか。

船 尾 委 員 家庭学習において、復習がどの教科においても大事だと思うんですが、数学
の中では特に問題にどんどん当たっていくということが大切です。そういった
点では調査の中ではどうでしょうか。

高村指導主事 本当に大事なところで今回の調査では、視点②の基礎的・基本的な知識・技能
を定着させるための工夫ということで、学び直しとか振り返りのところで調
査してまいりました。各者とも工夫としては設問が書いてあるんですが、章の
終わりとか節の終わりに、まとめてこういうところを確かめていきたいと思います

このような設問が設けてありまして、例えばその設問が分からなければこのページに振り返ってみようというような形で、自分が分からなかったら振り返ってみるといって例題を各者ともたくさん設けられています。それを一覽にまとめてあるところに少し差があったように思います。以上です。

教 育 長 そのほかに御発言はございますか。
(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「数学」については「学校図書」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「数学」については「学校図書」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「理科」について、事務局の説明をお願いします。

荒本指導主事 理科の総合所見について報告を行います。資料は59ページです。

理科は、東書、大日本、学図、教出、啓林館の5者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる①、③、⑩の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点①についてです。全ての者で大きな写真を掲載し、単元を通した問いを促しています。例えば、単元「身のまわりの物質」において、教出は、台所とそこにある冷蔵庫の中身、調理器具、分別したゴミなどを掲載し、日常には様々な物質の性質を利用したのがあるということを示しています。また、東書は、各章のはじめに「before&after」のコーナーを設け、例えば単元「植物」において、「種子はどのようにつくられるのだろうか」という、その章で最も重要な問いを示し、生徒が章末にその問いかけの、振り返りができるような工夫をしています。

以上のことから、東書を「特に優れている」、他の4者を「優れている」としました。

二つ目は、視点③についてです。東書と啓林館は、観察、実験のタイトルの次に、「目的」を示しています。例えば、啓林館で説明します。タイトル「水に溶けた物質を取り出す」の次に、目的として「水溶液の温度を下げたり、水を蒸発させたりして、水に溶けた物質を取り出せるかどうかを調べる」と示しています。このようにタイトルに加え具体的な目的が示されることで、生徒は目的を明確にして観察、実験することができます。また、東書、教出、啓林館は、観察、実験の準備物にチェック欄や数量を示し、活用しやすくなっています。画面は東書の例です。以上のことから、東書と啓林館を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑩についてです。特に、大日本や学図は、結果のまとめ方について、生徒のレポートのような事例を示し、生徒が結果をまとめる時に参考になる工夫をしています。考察の記述について、例えば、「光合成に必要な条件」を調べる実験において、教出では結果をまず示し、その結果に基づいた考察を示しています。東書、大日本、学図も同様の形で示しています。さらに、東書は、補助的な視点が必要な考察の場合は、考察の視点が具体的に示されています。

以上のことから、東書、大日本、学図を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、東書を「特に優れている」、学図、教出、啓林館を「優れている」としました。

以上で、理科の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

 (しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

船 尾 委 員 呉市は生徒の科学研究というところで、これまでも推進してこられていますが、調査の中で科学研究につながるような特徴のある教科用図書はありましたか。

荒本指導主事 それにつきましては、視点⑥、63ページの学習の進め方を御覧ください。各者とも1から6であったり、1から8であったりで学習の進め方が載っています。やはり科学研究において大切なことは、自分の考えをしっかりと持つという仮説が重要になります。それに基づいて実験・観察を行って、どのような結果が出たか、そしてその結果が自分の仮説と比べながらどのようなことが考えられるか考察、というふうに仮説・結果・考察の3点が重要なキーワードになります。その点についてしっかり区別し、明記されているところが、◎である東書と教出と啓林館でございました。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

水 野 委 員 理科の実験時の事故ですね。今回の調査報告の中にもありましたが、安全確認について、教科書での取扱いはどうでしょうか。

荒本指導主事 安全確保については、61ページの視点③の中段以下に、各者ともに実験観察のページに必ずマークで示しております。目に入ったら困るようなものであれば安全めがねをつけるマークであったり、吸ってはいけないものであったら換気扇のマークをつけたり、ナイフで切ってしまうようなものにはナイフのマークをつけたり、色々なマークを示しておりますので、生徒も指導者も自分で安全確認が出来るようにという配慮は、各者でされておりました。以上です。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

 (なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「理科」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

 (異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「理科」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

 続いて、「音楽一般」について、事務局の説明をお願いします。

安 部 主 査 音楽一般の総合所見について報告を行います。資料は68ページです。

 音楽一般は、教出、教芸の2者から発行されています。

 本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる②、⑤、⑦の三つの視点について説明いたします。

 一つ目は、視点②についてです。

 教出は、伝統的な歌唱の扱いについて、鑑賞と組み合わせることにより、拍節的な民謡と非拍節的な民謡を聴き比べ、その特徴を感じ取らせたり、日本的な音

の動きや打楽器のリズムを意識させて、謡の部分と他の楽器等の全体的な動きが分かる譜例等を使ったりして歌唱できるようになっています。教芸は、全学年「声や音楽の特徴を感じ取って歌おう」という題材を通して扱っており、「この部分を歌うときに気をつけること」という独特の発音、発声の仕方や姿勢についての注意事項も掲載されています。また、このような歌唱する部分のみの節回しの特徴が分かりやすい絵譜が掲載されています。

以上のことから、教芸を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

二つ目は、視点⑤についてです。

教出は、全学年に「Let's Try!」のコーナーがあり、指揮者の体験、創作や鑑賞で学んだことを体験してみたり、更に深く調べてみたりする活動に発展できるよう構成されており、多様な音楽活動に広げていくことができるように工夫されています。教芸は、全学年に「指揮をしてみよう!」のコーナーがあるととも、1、2年生にはアメリカやイタリアの歌曲を「原語で歌ってみよう!」のコーナーや、3年生には特集として、「国境を越えて影響し合う音楽」「ルールを守って音楽を楽しもう!」等、多様な音楽活動への興味・関心を高めるための資料が掲載されています。

以上のことから、教出を「特に優れている」、教芸を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑦についてです。

教出は、目次の中で学習内容につながりがあるものを青、ピンク、緑のくくりでまとめ、歌唱、鑑賞、そして創作というように配列されています。歌唱の資料として、発声や発音の仕方や変声について説明をする「Let's Sing!」のコーナーが1年生のみに掲載されています。

教芸は、全学年とも目次の次のページに学習内容と教材の関連が見通せる「音楽学習MAP」が示されています。その中で、題材につながりがあるものをオレンジ色の線で結び、関連付けて示されているので、生徒が、それぞれの教材で何を学習するのかということやそのつながりを意識しやすいと考えます。歌唱の資料として、変声については、1年生で扱われ、その他、全学年に「My Voice!」のコーナーがあり、段階を追って呼吸や姿勢、息の使い方等のポイントが示されています。

以上のことから、教芸を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、教芸を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

以上で、音楽一般の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

 (しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

香 川 委 員 最近はちょっと少ないんですが、子どもの頃、小さい時からピアノとか楽器を習っている子は楽譜が読めると思うんですが、そんなことをしたことがない子は中学校になってから楽譜を読めないことで困ることはないのか、音楽を親しむこ

とができる工夫が何かされているのかどうかお聞きしたいと思います。

安部主査 小学校の時からハ長調の視唱に慣れるであるとかの学習は積んできていますが、中学校の教科書の中では、楽譜を読むためにというのとは違いますが、両者とも巻末、巻頭のところに楽典に関わるような音符の名前や意味、強弱記号や速度記号等の基本的な部分が一覧として掲載されています。それは両者ともあります。

教育長 ほかに御発言はありませんか。

船尾委員 創作活動というのは作曲をするという意味でしょうか。中学校ではどの程度のことをされるのでしょうか。

安部主査 創作というのは、作曲のことなのかという質問をよく受けるのですが、ふしづくりという活動をよくしますので、その部分が一番作曲というのに近いのかなと思われま。作曲は創作の中の一部と捉えてもらうと一番分かりやすいのではないかと思います。そういうふしづくりだけではなくて、創作の中では、例えば言葉とかリズムパターンをつなげたり、重ねたりすることで音楽に構成していくということを楽しんだり、理解していったりという活動もあるので、ふしづくり、作曲の部分だけではない。中学校がよくやる活動の内容としては、箏を使ったり篠笛を使ったりして、日本の民謡の音階を使ってふしづくりをしてみようという活動はよくします。

教育長 ほかに御発言はありませんか。

水野委員 説明には触れられてなかったんですが、観点のところの一番最後に言語活動の充実、視点⑨鑑賞領域における言語活動の工夫というのがありますが、音楽科における言語活動の充実というのはどういうものがありますか。

安部主査 音楽科における言語活動の充実には、大きく2点あると捉えております。1点目は、音楽は一人で楽しむものも多いですが、学校教育の中での音楽活動はみんな合唱をつくり上げたり、合奏をつくり上げたりということがありますので、みんなの思いであったり、音楽から感じ取った気持ちがばらばらであると、一つの楽曲につくり上げていくことはできないので、その曲にふさわしい演奏の仕方や歌い方を、自分はこんなふうに歌いたいと考えているとかいうことを、しっかり伝え合ったり交流することによって、音楽表現が一つになり高まっていくことになるので、その言葉での自分の考えや思いを伝え合う言語活動が重要です。

もう一つの部分は、偉大な作曲家が作った曲を聴いたときに子どもたちが、どんなふう感じたかということ、今一緒に聴いた音楽に対してそれぞれが感じたことは違うこともあるので、そこらをしっかり交流し合うことによって自分の思いを深めていたり、多様な友達の考えを聞いたりすることによって新たな発想をもったりというようなことで、学習が深まっていくということがありますので、そのような言語活動の充実があると思います。

教育長 よろしいでしょうか。ほかに御発言はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「音楽一般」については「教育芸術社」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「音楽一般」については「教育芸術社」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「音楽器楽合奏」について、事務局の説明をお願いします。

安部主査 音楽器楽合奏の総合所見について報告を行います。資料は71ページです。
音楽器楽合奏は、教出、教芸の2者から発行されています。
本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる②、③、⑥の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点②についてです。

教出は、アルトリコーダーの導入について、楽器の紹介、専門家の演奏写真、楽器の各部の名称、姿勢と構え方を示す違う角度から撮影した写真等が絵や説明とともに示されています。タンギングの説明については、二つの図と音域の違いによる発音のイメージをまとめた表が示されています。

教芸は、アルトリコーダーの導入について、専門家の演奏写真と「楽器の音色を聴いてみよう」や「楽器を知ろう」のコーナーがあり、種類と音域、姿勢と構え方等について写真や絵、説明が掲載されています。タンギングの説明については、「準備→発音→止め」の一連の動きが分かる三つの図を示し、発音に慣れるよう示されています。低音域と高音域による発音のイメージの違いは、それぞれの音域を扱う違うページで丁寧に説明されています。

以上のことから、教芸を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

二つ目は、視点③についてです。

教出は、「音のスケッチ」と称して、リコーダーや篠笛による旋律づくり、箏による前奏づくりの創作の活動が掲載されています。その他、リコーダーの歴史を伝える「リコーダー・コレクション」、「日本の楽器と音楽」という歴史年表のような資料もあり、生徒が興味・関心をもったことを調べたり他教科との関連を図ったりして、学習を進めることができる工夫があります。

教芸は、「My Melody」と称して、箏による旋律づくりの創作の活動が掲載されています。その他、「和楽器こぼれ話」や「音を合わせるときのコツ」「音を聴いて確かめよう」など生徒が多様な音楽活動をするための資料が掲載されています。

以上のことから、教出を「特に優れている」、教芸を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑥についてです。

教出は、楽器の構え方や姿勢、タンギングや弦の弾き方、ばちの持ち方等の説明が、違う角度から見た複数の写真、着色した弦を用いた楽器の写真や言葉、そしてこのような矢印などを使って示されています。

教芸は、楽器の構え方や姿勢、タンギングや弦の弾き方、ばちの持ち方等の説明が、違う角度から見た複数の写真や違う色を付けた線や大きめの矢印で視覚的に分かりやすく示されています。

以上のことから、教芸を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、教芸を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

以上で、音楽器楽合奏の説明を終わります。

教育長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

森 尾 委 員 視点⑤の教材について、ギターや三味線というのがありますけれども、実際に子どもたちが使っている楽器につきまして、どんなものがあるのでしょうか。

安 部 主 査 各中学校からの年間計画によりますと、やはり和楽器でいうと箏を使う学校が一番多いように思います。地域によっては三味線を使っているところもあります。最近では中学校に入ってアルトリコーダーを購入するということもありますけれども、それをせずにソプラノリコーダーを使って、篠笛を一人ずつに持たせて音楽活動をするという学校も出てきています。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

香 川 委 員 視点④の所にあるアーティキュレーションというのは、どういう意味ですか。

安 部 主 査 アーティキュレーションの意味は端的に言いますと、音の切り方、つなぎ方ということになります。音を「トゥトゥウ」と切った時と「ドウドウドウ」と切った時の表現のニュアンスはかなり違ってくるので、子どもたちの表現・意図を実現するにはアーティキュレーションをどのようにするかということを考えるのは、とても重要な手段の一つになるかと思えます。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明をふまえると、「音楽器楽合奏」については「教育芸術社」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「音楽器楽合奏」については「教育芸術社」の教科用図書を採択することに決定されました。

それでは、ここで3時30分まで休憩いたします。

(15:23)

(15:30)

教 育 長 それでは、定例会を再開します。

続いて、「美術」について、事務局の説明をお願いします。

奥本指導主事 美術の総合所見について報告を行います。資料は73ページです。

美術は、開隆堂、光村、日文の3者から発行されています。本日は調査・研究した結果、特徴がよく分かる視点①、②、⑥、⑩について説明いたします。

一つめは、視点①についてです。

光村と日文は、題材名の隣に美術への関心・意欲・態度、発想や構想の能力、創造的な技能、鑑賞の能力の四つの観点に沿った目標が示されていますが、開隆堂は、題材名の隣に目標を示さず、題材の最後のページに学習を振り返る視点が示されています。また、光村と日文には、ユニバーサルデザイン等の題材に関する言葉の意味が示されています。

以上のことから、光村と日文を「優れている」としました。

二つめは、視点②についてです。

開隆堂、光村、日文の3者とも、巻末に基礎的な技法や知識等に関する資料のページを設け、水彩等の用具の扱い方や遠近感の表し方等について示しています。中でも光村は、美術の学習で扱うことの多い、水彩等の絵の具の扱い方や筆づか

い等の技法についての説明が詳しく示されています。

以上のことから、光村を「特に優れている」、開隆堂と日文を「優れている」としました。

三つめは、視点⑥についてです。

開隆堂、光村、日文の3者とも、みる、表す、工夫している、発表しているといった生徒が活動している姿を示すとともに、作品をどういう気持ちや方法を用いて制作したか、作者本人の言葉が掲載されています。光村には、さらに「みんなの工夫」というコーナーが設けられ、表現過程での発想や構想の力をつけたり、表現方法のヒントとなったりする工夫がされています。

以上のことから、光村を「特に優れている」、開隆堂と日文を「優れている」としました。

四つめは、視点⑩についてです。

開隆堂と光村は、鑑賞題材の作品全体と原寸大の一部を示し、時代背景や作家の画風、材料の使い方や筆づかいの工夫等の解説が示されています。日文は、鑑賞題材を1ページに大きく示し、絵にどんな場面が描かれているか、作者が作品に託した願いや描き方、構図等の絵を見る視点について示されています。

鑑賞題材について、開隆堂と日文は、日本や西洋の絵画を掲載しているのに対して、光村は、日本や西洋の絵画の他に、螺鈿を用いた工芸品、古代の火焰型土器についても取り上げ、鑑賞したことが表現の領域で扱う彫刻やデザイン、工芸にもつながる工夫がされています。

以上のことから、光村を「特に優れている」、開隆堂と日文を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究から、光村を「特に優れている」、日文を「優れている」としました。

以上で美術の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

水 野 委 員 視点⑧では、掲載作品の数が出ています。⑨から⑩では作品名が記載されていますが、美術科では3年間で必ず教えなければならない作品とか作家が、学習指導要領に入っているのか教えてください。

奥本指導主事 美術科の学習において、3年間の学習において必ず扱わなくてはならない作家や作品は、特に示されておりません。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

船 尾 委 員 視点④のところで道德の内容項目と関連するマークと記述が記載されていることが、光村と日文にはあるんですが、開隆堂にはこれはないということでしょうか。

奥本指導主事 道德の内容項目と関連するマークでございますが、教科書の各題材のページに、例えば光村の16ページであれば、16ページの下にハートのマークでその後道德の内容に関連する項目が青書きで書かれております。日文にも同じようなマークと記載がございます。ただし開隆堂につきましては、道德の内容につながる例えば自然のことであったり伝統文化であったり、思いやりのことであったりといった

内容につながる題材はあるんですが、お示いたしました光村のようにマークを用いて、そして言葉を表記してあるものは、開隆堂の教科書にはございません。そういった意味で④の視点のところはこのような表記にさせていただいております。ですから開隆堂が道徳の関連を全く無視しているということではございませんが、このように教科書に記載してあるのは、光村と日文の2者でございました。

教 育 長 よろしいでしょうか。ほかに御発言はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「美術」については「光村図書」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「美術」については「光村図書」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「保健体育」について、事務局の説明をお願いします。

官内主任指導主事 保健体育の総合所見について報告を行います。資料は78ページです。

保健体育は、東書、大日本、大修館、学研の4者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる④、⑦、⑨の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点④についてです。課題学習の扱いについて説明します。全ての者で課題に取り組む活動が設定されています。

大日本は「学習を活かして」のコーナーで、学習したことを整理し、課題に取り組むことができるように設定されています。大修館は「Challenge」のコーナーで、学びを深めるように課題が設定されています。東書は「考えてみよう」で、毎時間、学習の流れの中に課題が提示され、考えたり話し合ったりする活動が設定されています。また、学研は「探究しようよ!」のコーナーで課題について具体的に示す挿絵や図表、例示があり、調べたり、考えたりするためのヒントが掲載されています。

以上のことから、東書と学研を「特に優れている」、大日本と大修館を「優れている」としました。

二つ目は、視点⑦についてです。実習について、大日本、大修館、学研は「実習」マークで示されており、どの者も実習に関連した写真、挿絵が掲載され、その手順や方法が説明されています。東書は「実習資料」として、同じように写真、挿絵が掲載され、その手順や方法が説明されています。心肺蘇生法について、実習を行っている場面の写真が掲載され、それと関連したAEDの使用について、具体的な事例も多く、参考資料として分かりやすい内容になっています。

以上のことから、東書を「特に優れている」、大日本、大修館、学研を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑨についてです。自分の考えをまとめて書いたり、話したりする活動の工夫について説明します。東書、大修館、学研は、巻頭に「学習方法」に関するページが設けられ、事例を用いたディスカッション、ブレインストーミングなどの方法が解説されています。

また、東書は、「やってみよう」のコーナーで毎時間、内容と関連した課題が提示され、生徒の意見を引き出すように設定されています。大日本は、「学習を

活かして」のコーナーで自分の考えをまとめたりする活動が記載されています。大修館は、「Challenge」のコーナーで自分の意見をまとめて発表したり、話し合ったり、記述したりする活動が記載されています。学研は、「ウォームアップ」などのコーナーで、考えたり、説明したりする活動が示されています。

以上のことから、東書、大修館、学研を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、東書を「特に優れている」、学研を「優れている」としました。以上で、保健体育の説明を終わります。

教 育 長 　　少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

（しばらく時間をとる）

教 育 長 　　御質疑・御意見はありませんか。

香 川 委 員 　　最近火山の爆発だとか、色々自然災害がとても多いですが、防災教育についての各出版社にどのような特色があるのか教えていただきたいのと、もう一つ、先ほど理科のところでも感じたんですが、東書の方では学びを活かして考えようというコラムがずっとあって、その中に地震のことや災害のことが結構あって、自分の所のハザードマップを作ってみようだとか、色々実際に自分たちの生活に関わるようなことが出ていて、一つの教科ではなく色々な保健と理科とのつながりとかいうのがあって大事だなというふうに感じました。

宮内主任指導主事 　　防災教育につきましては、関連した内容が第2学年の傷害の防止という単元の中で、自然災害と傷害の防止というところで学習することになっています。どの者におきましても、自然災害、地震、台風等、具体例が文章と写真で立体的に掲載され、また一次災害だけではなく二次災害についても写真等で掲載されています。特に学研、東書におきましては、視点④について「考えてみよう」のコーナーで調査しておりますように、挿絵を利用して様々な自然災害の場面において、各自が予測をして自分で行動できる、危険を回避して考えて行動することができるようにという課題が設定されています。学研におきましては、「もっと広げよう」、「もっと広げ深める」というコーナーで自然災害について身を守ることに、2ページにわたって解説が掲載されています。先ほどありましたように、他の教科との関わりにつきましてもリンクして学習するようになっています。

教 育 長 　　よろしいでしょうか。ほかに御発言はありませんか。

船 尾 委 員 　　79ページの視点③で、基本用語とありますが、各者キーワードで示されて書いてあるのですが、実際に学習指導要領等で、これだけは押さえておかないといけないといったような、決められたキーワードとか基本用語があるのでしょうか。

宮内主任指導主事 　　視点③の基本用語についてですが、学習指導要領では、特に学ぶべき用語等は示されていません。しかし、各者単元で学習内容を身に付けさせたい基本用語について、キーワードとしてあげられています。以上でございます。

教 育 長 　　ほかに御発言はありませんか。

（なしの声）

教 育 長 　　御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「保健体育」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

（異議なしの声）

教 育 長 　　御異議なしということで、「保健体育」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

教 育 長
脇田指導主事

続いて、「技術家庭（技術分野）」について、事務局の説明をお願いします。
技術分野の総合所見について報告を行います。資料は85ページです。

技術分野は、東書、教図、開隆堂の3者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる③、⑤、⑪の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点③についてです。ここでは、問題解決的な学習過程の流れの記載状況について説明します。東書は、ガイダンスの中で「ものづくりの手順」として問題解決的な学習の流れが示され、教図は、材料と加工に関する技術の「設計の流れ」の学習の中で、問題解決的な学習の流れが示されています。開隆堂はガイダンスの内容の中で、詳しい説明文に加え、「部屋にある本が散らかっている」ことを例に挙げ、身の回りの事柄にあてはめて、学習の進め方が具体的に示されています。

また、東書は学習内容のまとめりごとに、「考えてみよう」「話し合ってみよう」のマークで、学習内容に関する事柄について考えたり話し合ったりする課題が提示されています。開隆堂は、「考えてみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」のマークを使って、学習内容に関して考えたり、調べたり、話し合ったりする課題が掲載されています。

以上のことから、開隆堂を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

二つ目は、視点⑤についてです。ガイダンスでは、各者ともに学習内容や学習を通して育てたい力等が記載され、さらに東書と開隆堂は、他教科や環境との関連等が記載されていたり、コンクール等が紹介され、学習意欲につなげたりできるようにしています。

作品例は、各者ともに部品図（表）や材料取り図とともに作品が紹介され、開隆堂は「工夫してみよう」のコーナーが設けられています。東書は、「私の工夫」のコーナーを設け、計画、実行、評価・改善の流れを「ものづくりの手順」として示しています。さらに、実習例とは別に、実習例の全作品が使用場面や目的に応じた作品として見開き2ページを使って紹介されています。

以上のことから、東書を「特に優れている」、開隆堂を「優れている」としました。

最後に三つ目は、視点⑪についてです。各者ともに、技術を評価・活用するための活動が示されているコーナーが設けられています。東書はすべての内容の終わりに、技術のプラス面とマイナス面を考えて記入できるワークシート例が記載されています。開隆堂は材料と加工に関する技術の内容の終わりに、技術の評価・活用についての考え方が示され、技術のプラス面とマイナス面を考えて記入できるようなワークシート例が掲載されています。その他の内容の学習後の評価・活用については、材料と加工に関する技術の内容で学んだことを振り返り、幅広く評価と活用について考えることができるようになっています。

以上のことから、開隆堂を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、開隆堂を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。以上で、技術分野の説明を終わります。

- 教 育 長 はい。ありがとうございました。それでは教科用図書の見本本を御覧ください。
(しばらく時間をとる)
- 教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。
- 森 尾 委 員 視点②のところで、技術における光と影の部分を含めたということですが、これはどのようなことでしょうか。
- 脇田指導主事 視点②の方法の中で使われている文言なのですが、端的に言いますと、光というのは技術の進歩、発達そのものであるとか、それによって生活が便利になったり、豊かになったりすること。これを指しています。影というのは、進歩、発達の反面、新たな問題等が社会的、あるいは環境的に生じてきてしまうこともあるというのが、影の部分となります。例として、例えば開隆堂の教科書の84ページのところには、材料と加工に関する技術と社会環境という内容のところ、現在の社会では多くの製品が大量生産されるようになり、様々なものが簡単に購入できるようになった。その反面、一方で大量生産によって資源の枯渇であるとか大量の廃棄物、排出物による環境汚染などの問題が生じてきている。それらを、循環させるために循環型社会が推進されているという内容のことが記載されています。以上です。
- 教 育 長 ほかに御発言はありませんか。
- 船 尾 委 員 説明の中にもありました視点⑤にあります、ガイダンスの構成について説明でも触れられていたと思うのですが、まずこの視点⑤のところにも3者ともにあるガイダンスの構成、それぞれのページ数がありますが、視点⑥のところの表の中にもガイダンスというところがありまして、ここでは真ん中の表のものが、ガイダンスというものがなく、下の視点⑦のところガイダンスが示されているというふうに出てきているのですが、この辺の関連性について教えていただきたい。
- 脇田指導主事 ただ今御指摘があった件についてですが、まず視点⑤のところ採用させていただいていますように、教図の教科書については、ガイダンスとしては、各内容ごとに1ページずつを使用して目標と学習内容が記載されています。そのガイダンスのページが視点⑥の表の中にあります、序章の中に含まれています。その序章の中の視点⑤に書いてありますが、ガイダンス的内容が記載されている部分もあるということで、⑤、⑦の方ではガイダンスという言い方にさせていただき、⑥の表では、序章(目次や扉)を含むという記述の仕方にさせていただいております。以上です。
- 船 尾 委 員 ⑥の表の序章の中に教図に関しては、ガイダンスの4ページ分も含まれているということですね。
- 脇田指導主事 そのとおりです。
- 船 尾 委 員 はい。わかりました。
- 教 育 長 ほかに御発言はありませんか。
(なしの声)
- 教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明をふまえると、「技術家庭(技術分野)」については「開隆堂」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)
- 教 育 長 御異議なしということで、「技術家庭(技術分野)」については「開隆堂」の

教科用図書を採択することに決定されました。

木村指導主事 続いて、「技術家庭（家庭分野）」について、事務局の説明をお願いします。家庭分野の総合所見について報告を行います。資料は93ページです。

家庭分野は、東書、教図、開隆堂の3者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる④、⑥、⑩の三つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点④についてです。

六つの食品群別摂取量の目安の取扱い方について比較します。東書は、122種類の食品が示されていますが、取り方の例の数値は2群にしか示されていません。さらに、1回で摂取する量としては合わない食品もあります。教図は、130種類の食品が示され、写真と図を併用し、全てに概量と数値が示され一目で分かりやすくなっています。開隆堂は、61種類と食品数は少ないですが、教図と同じく、一目で分かりやすくなっています。さらに、教図は、1群、2群と6色に色分けしたさいころの目の図が食品群ごとに示されており、その図は、食品成分表や調理実習の材料にも示され、栄養素のバランスを考えることができるようになっています。大根、ネギ等について、東書は、4群の中に示され、葉の部分のみ点線で囲み「この部分は3群」と示されていますが、教図と開隆堂は、3群と4群に分けて示されています。

以上のことから、教図と開隆堂を「優れている」としました。

二つ目は、視点⑥についてです。

具体的な事例を挙げて比較します。おもちゃについて、東書はテーマ別、教図は素材別、開隆堂は、発達段階に合わせた年齢別に紹介されています。東書と開隆堂は、作り方がイラスト等を用いて示されていますが、教図は、写真のみの紹介です。

お弁当について、東書は、始めに弁当を提示し、その横におかずの作り方が示されています。教図は、「生活の課題と実践」の中にだけ示され、調理実習で作ったおかずを使った弁当が紹介されています。開隆堂は、献立を立て、おかずを作り、弁当に詰めるという一連の流れに沿った示し方になっています。

以上のことから、東書と開隆堂を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑩についてです。

調理実習例の示し方について説明します。ハンバーグの場合、東書では、一皿だけでなく、写真の中に、組み合わせ料理も見えるようになっています。教図は、一皿のみが写真で示され、白い皿に白い付け合わせとなっています。開隆堂は、一皿のみではありますが、別ページに1食分の献立例が示されています。

また、食事摂取基準の表について比較します。呉市の減塩の取組に目を向けられるよう、食塩相当量が含まれているのは、教図と開隆堂ですが、教図は、脂質も加わることで、項目が多くなり、分かりにくくなっています。

以上のことから、開隆堂を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、開隆堂を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

以上で、家庭分野の説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 先程の御説明に御質疑・御意見はありませんか。

水 野 委 員 視点②のところで伝統と文化に関する内容とありますが、具体的に各出版社どのようなことを挙げているのでしょうか。

木村指導主事 A3版の総合所見に示しているものの他に、衣、食、住で整理してお話しますと、衣の内容では各者とも和服や浴衣、それからあずま袋や草木染めによるエコバッグ等の紹介がされています。食の内容では、和風だし、だし汁について、または雑煮や行事食等が示されています。住の内容については、日本各地の住まいの例が紹介されています。特徴のあるものとしましては、衣の内容で東書と開隆堂では、日本の文様について、食の内容では和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたということについて、東書と教図、そして住の内容では、東書のQ&Aの中に日本古来の耐震構造等についての文献が掲載されております。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

香 川 委 員 視点⑦の問題解決的な学習について家庭科では、どのようなことを扱っておられるのでしょうか。

木村指導主事 家庭分野の目標の中には、これからの生活を展望して、課題を持って生活をより良くしようとする能力と体力を育てることが示されています。その中で家庭科では生活についての課題と実践ということでABC、三つの内容の中で選択をして3年間を通して一つ又は二つを選んで実施するということになっています。ここでは、生徒が自分の生活に関心を持って問題があればそれを課題として、どのように改善していくのかということを考えて実際に実践をし、さらにそれを振り返ったり評価したりすることによって、次の課題へとつなげていくというような学習内容になっています。例えば、呉市では今年度その取組を県大会で提案する予定ではありますが、お弁当作りという点で、自分の生活の中での課題を解決するためのお弁当ということで、例えば記憶力をアップさせたいとか、病気にならない身体を作りたいとか、勝負に勝てるようなスタミナをつけたい等の課題を生徒が設定し、それに合わせて必要な栄養素は何か、それを補えるおかずはどんなものがあるかといったことを考えて、それぞれがお弁当を作るといったような取組を進めています。以上です。

教 育 長 そのほかに御発言はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「技術家庭（家庭分野）」については「開隆堂」の教科用図書を採択することとしてよろしいでしょうか。

香 川 委 員 東書と開隆堂が高い評価となっているのですが、家庭科や他の教科も同じですが、生きる上で特に必要な、食とか衣とか住であるとか消費生活とか色々なことがある中で、実践できる教科なので、開隆堂の見開きのところで、人や物と関わりながら学ぼうというところは、今の子どもたちに欠けているところで自立した大人になるために非常に大事な教科だと思うので、中学校の3年間で子どもたちがしっかりと身につけて欲しいなということで開隆堂がふさわしいかと思えます。

教 育 長 ほかに御発言はございませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで改めてお諮りいたします。「技術家庭（家庭分野）」については「開隆堂」の教科用図書を採択することによってよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

教 育 長 御意義なしということで「技術家庭（家庭分野）」については「開隆堂」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「英語」について、事務局の説明をお願いします。

門倉指導主事 英語の総合所見について報告を行います。資料は98ページです。

英語は、東書、開隆堂、学図、三省堂、教出、光村の6者から発行されています。

本日は、調査・研究した結果、特徴のよく分かる③、④、⑨、⑫の四つの視点について説明いたします。

一つ目は、視点③についてです。各者とも、外国語活動と同様の活動を設定していましたので、ここでは、文字の導入に焦点を当て説明します。教出は、アルファベットの手本を示した後、アルファベットを聞いて大文字と小文字を書く活動が提示されています。学図は、アルファベットのたし算や音と文字をつなぐ活動などを通してスモールステップで文字の導入をしています。三省堂も、オリンピックなどで使用される各国のゼッケンやインターネットで使用されるアドレスの表示など生徒の身近なところから、文字の導入をして工夫しています。

以上のことから、学図、三省堂を「特に優れている」、東書、開隆堂、教出を「優れている」としました。

二つ目は、視点④についてです。各者とも、自己表現活動に役立つ単語や表現がまとめられているコーナーが設定されていますので、その提示の仕方に焦点を当て、説明します。教出は、活動のすぐ下に「And More Words」コーナーがあり、例文等の中で示した語をもう一度日本語を付けて紹介しています。東書は、活動の横に「Tool Box」コーナーがあり、単語や連語が日本語付きで紹介されています。開隆堂は、活動の横に「WORD BOX」コーナーがあり、単語や連語が日本語付きで紹介されています。また、「巻末資料も使って言いましょう」のように巻末を参照させる記述もあります。三省堂は、活動の横に→で同じページのすぐ下にあるWord Bankへと記されており、コーナーには、単語等が絵付きで数も多く紹介されています。

以上のことから、開隆堂、三省堂を「特に優れている」、東書、光村を「優れている」としました。

三つ目は、視点⑨についてです。ここでは、発音やアクセントなどの音声に関わるコーナーと発音記号の扱いに焦点を当て、説明します。開隆堂は、「発音クリニック」のコーナーで発音について注意を促しています。東書は、「Sound Box」コーナーがあり、発音やリズムについて注意を促しています。光村は、「Soundコーナー」「Sound Focus」「Your Coach」コーナーがあり、音声に関するページが充実しています。巻末には、どの者にも単語の一覧がありますが、開隆堂は3年生のみ、あとの5者は、全学年に発音記号が併記されています。

以上のことから、光村を「特に優れている」、東書、学図、三省堂、教出を「優れている」としました。

四つ目は、視点⑫についてです。各者とも4技能の充実に工夫が見られ、バランスもよいので、単元の構成に焦点を当て、説明します。光村、学図、開隆堂は、この流れで、それぞれ4領域の充実が図られています。また、三省堂は、「聞く」「話す」「書く」「読む」「書く」または「話す」という流れになっており、既習事項を生かしながら無理なく「読む」「書く」活動につなげられる構成になっています。

以上のことから、三省堂を「特に優れている」、光村、学図、開隆堂を「優れている」としました。

これら一連の調査・研究の結果から、三省堂を「特に優れている」、開隆堂を「優れている」としました。以上で、英語の報告を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑・御意見はありませんか。

水 野 委 員 呉市では、英語が話せるために育成事業をやっておられるのですが、英語を話すことができるようになるための工夫をされている出版社があれば教えてください。

門倉指導主事 その御質問でしたら、視点の①の部分が当たると思います。話すということは英語の中では、コミュニケーションということになっております。ここでは開隆堂、三省堂、光村を説明しておりますが、それぞれの良さというのが、開隆堂では、活動の多くが会話形式になっておりますので、自然と聞く、話すことが充実にしております。また、三省堂と光村は、どの單元にも写真や絵がありまして、その絵を元にコミュニケーションができるような工夫がされております。

教 育 長 ほかに御発言はありませんか。

船 尾 委 員 英語において呉の子ども、生徒たちの現在の課題というのがあれば、どのようなことがあるのかということと、その課題があるとすれば、それを克服するためにどのようなことが必要で、こういった教科書を用いてどのような工夫がされているのか、あれば教えてください。

川原主任指導主事 呉の子どもたちの課題でございますが、広島県「基礎・基本」定着状況調査の結果、また、最近の公立高校、選抜Ⅱの入試の結果において、まとまった英文を読むことが大きな課題となっております。先生方もその指導に苦勞されているところです。読むことに関しては、日頃からある程度まとまった英文を読んで概要を掴んだり、わからない単語が一つ二つあっても推測しながら読み進めていく、そういう力が必要になるので、当然教科書の中にも読むことがある程度定期的に出てきて、生徒達がまとまった英文を読むことに慣れていくことが大切であると考えます。

そういった意味では、今回の調査・研究の結果からみますと、A3の資料の最終ページ109ページの視点⑫、こちらの方は4領域、聞く、話す、読む、書くのバランスを見てみたのですが、各者ともバランスは非常によいと回答されています。中でも三省堂は、1年生のレッスン8以降の2年生、3年生を含めた全ての単元で、まとまりのある英語を読む活動がされていて、さらにそれを基に書いたり、話したり、いわゆる表現をするという活動につながるような流れになっておりまして、呉市の生徒の課題である、読むことを繰り返し学習することができる

というふうに考えております。以上です。

教 育 長 そのほかに御発言はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、ただ今の説明を踏まえると、「英語」については「三省堂」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「英語」については「三省堂」の教科用図書を採択することに決定されました。

それでは、以上で、平成28年度呉市立中学校で使用する教科用図書につきましては、すべて原案どおり採択することに決定されました。

以上で定例会を閉会いたします。

(16:46)

上記のとおり，会議の次第を記載して，その相違ないことを証するため，ここに署名する。

(教育長 工 田 隆)

(委 員 水 野 良 行)

(委 員 船 尾 慎)

(平成27年7月17日定例会)